

令和6年度 京都実装技術研究会 第3回例会 「生産性の向上に役立つ、インダストリアル・エンジニアリングと 目視検査改善」

京都実装技術研究会は、昭和62年に発足し、電子機器の生産に深く関わる基盤技術である接合・実装技術を中心に、生産現場の高度化のために必要な課題や各社が抱えている共通の問題をテーマにした活動を行い、参加企業の技術水準向上に努めています。

この度、令和6年度第3回例会を以下のとおり開催します。

◇ 開催日時 令和6年10月16日（水） 13：00～16：30

◇ 開催方式 会場／Web参加 併用（講師は会場でご講演予定です）
※目視検査改善デモンストレーションは会場参加の方のみ

◇ 会 場 京都府産業支援センター 5階 研修室
（京都市下京区中堂寺南町134 京都リサーチパーク東地区内）

◇ 内 容
【講演】（Web配信あり）

①「DX 推進のために必要な IE（インダストリアル・エンジニアリング）」

大阪工業大学 情報科学部 データサイエンス学科 教授 皆川 健多郎 氏

DX の取り組みがすすめられる中、手段であるための DX が目的となっている状況が見受けられます。ここでは、デジタル技術を活用するための管理技術である IE（インダストリアル・エンジニアリング）の考え方について紹介します。

②「生産性向上と不良流出低減を支える目視検査改善のススメ」

シーシーエス株式会社 ソリューション部門 土肥 和彦 氏

- 製造現場での目視検査環境・作業動作の改善
- 検査に合わせた照明技術を活用した検査精度向上、時間短縮、作業負担軽減
- クレーム低減・業績向上につながった企業事例紹介

【目視検査改善デモンストレーション】（会場参加者のみ）（15時15分頃～）

- 検査照明の当て方によって見え方の違いを体験

※ 検査品の持ち込みも可能です（縦 30cm 横 30cm 高さ 15cm まで）

※セミナー後は懇親会も開催します（会費は研究会より補助します）

◇ 定 員 会場：30名 Web：40名

◇ 参 加 費 会員：無料、非会員：10,000円／人
（研究会入会希望の方は事務局までお問い合わせください。年会費20,000円／社）

◇ 申込締切 令和6年10月14日（月）まで
※懇親会にご参加される場合は10月9日（水）までにお申し込みください。

◇ 申込方法 当センターホームページからお申し込みいただけます。
（https://www.kptc.jp/kenkyukai/241016_jisso/）
※E-mail 又は FAX でもお申し込みいただけます。

◇ 問合せ先 京都府中小企業技術センター 応用技術課 電気通信係
（京都実装技術研究会事務局）
TEL 075-315-8634 FAX 075-315-9497
E-mail jisso@kptc.jp

令和6年度 京都実装技術研究会 第3回例会 申込書

「生産性の向上に役立つ、インダストリアル・エンジニアリングと目視検査改善」(10/16)

会社名					
所在地					
連絡担当者	所属・役職				
	氏名				
	E-mail				
	電話番号				
	参加方法	☐ 会場 ☐ Web ☐ 連絡のみ担当（本人は不参加） ※目視検査改善デモンストレーションは会場参加の方のみ			
	懇親会	☐ 参加 ☐ 不参加			
上記以外の参加者	所属・役職	氏名	E-mail ※個別連絡も希望する場合は記入	参加方法	懇親会
				☐ 会場 ☐ Web	☐ 参加 ☐ 不参加
				☐ 会場 ☐ Web	☐ 参加 ☐ 不参加
				☐ 会場 ☐ Web	☐ 参加 ☐ 不参加
				☐ 会場 ☐ Web	☐ 参加 ☐ 不参加
備考					

※参加申し込み締め切り 10/14（月）まで

懇親会へのご参加を希望される場合は 10/9（水）までにお申し込みください。

（期限後にご連絡いただいた場合は、会場手配の都合上、参加をお断りする場合があります）

※申込書に御記入いただいた個人情報は、本研究会受講者名簿として活用します。

受講に当たっての注意点

- Web参加は、1事業所1接続でお願いします。複数名で参加される場合は、プロジェクターやスピーカー等のご準備をお願いします。
- 録画、録音等の配信データの記録、保存は一切禁止です。
- 会場には消毒液を設置し、会場の窓や扉の開放等による換気、他の受講者との間隔をあける等の対策をいたします。ご来所の際は手洗いか手指消毒をお願いします。
- 発熱等の症状がある方はご来場をお控えください。